

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	毎月担当者会議を開催し、介護計画作成のためのモニタリングや情報収集を実施しているが、入居者様や家族様の意向が完全に把握出来てはいえない。又、介護職員が介護計画作成に携わる機会が少なかったり、介護計画に基づいたケアが確実に実践出来ていない部分もある。	① 入居者様や家族様の意向、願いを介護計画に反映させる。 ② スタッフ全員で介護計画を作りあげる。 ③ 介護計画に基づいたケアの実践。	① 日常業務の中から様々な情報を吸い上げるシステムを構築する。(担当者会議の内容の充実等) ② なんらかの形でスタッフが介護計画の作成に関わるような体制を作り実践する。 ③ 常に介護計画を見る習慣をつけ、実施した内容を記録する。	6ヶ月
2	11 (7)	職員の定着率も高くなったり、有資格者数も増えているが、GHという小さな空間の中で過ごす事により、人間関係が煮詰まってきて、スタッフ同士のトラブルも発生している。皆が同じ方向を目指して団結している状態とまでは至っていない。	① 全ての面において働きやすい職場を目指す。 ② 風通しの良い職場作りを実現する。	① スタッフ同士の人間関係のトラブルをなくすよう配置の検討、教育等を行う。 ② 勤務内容、時間については今まで通りスタッフの希望を優先する。 ③ ミーティングや面談を通して、幅広く意見を聞き反映させる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。